

子ども会 高学年ドッジボール大会

中央公民館

6/18 日

大口町子ども会連絡協議会主催のドッジボール大会がおこなわれ、今年も白熱した試合が繰り広げられました。試合結果は次のとおりです。

▽男子結果

優勝 余野西インフィニティ
準優勝 レッドファイヤー秋田



▲優勝 余野西インフィニティ



▲準優勝 レッドファイヤー秋田

3位 余野東ドラゴニクス

豊田パイナップル

▽女子結果

優勝 余野西チェリーブロッサム

準優勝 余野西ブラックローズ

3位 大屋敷チヨコミント

ハート河北



▲優勝 余野西チェリーブロッサム



▲準優勝 余野西ブラックローズ

大口町消防団小型ポンプ操法大会

町民会館第1駐車場

6/11 日

第31回大口町消防団小型ポンプ操法大会がおこなわれました。

優勝 余野分団

準優勝 予防啓発団

3位 下小口分団

最優秀番員

指揮者 斉木秀晋(余野分団)

1番員 貝沼雅人(余野分団)

2番員 長谷川剛(余野分団)

3番員 清水学(下小口分団)

新人 大森正太郎(豊田分団)



夢キャン広場完成祝賀会

替地自治会

5/28 日

替地地区に都市公園「夢キャン広場」が完成し、祝賀会がおこなわれました。

子ども会や地域のまちづくり団体の協力で焼きそばなどを出店。子どもたちはゲームをしたりして公園の完成を祝いました。同公園の地下は、調整池として機能し、広場は遊具の他、地域住民の声を生かし、集会所や物置、ごみ集積所も設け、地域の交流、ふれあいの場として利用されます。





大口町の縄文時代・弥生時代



田植えて世代交流

大口町NPO登録団体矢戸川をきれいにする会

矢戸川の清掃活動をしている「矢戸川をきれいにする会」は、毎年子ども会と一緒に田植えをしています。今年も、子どもたちは泥んこになりながら、苗を丁寧に植え、田植えを楽しみました。田植えが終わると、隣を流れる矢戸川に入り、汚れた手足を洗い流しました。

今後は秋に稲刈りをして、1月に天神社の絵馬祭で、収穫した餅米を使い餅つきをします。

大口中学校

6/15 木

社会科の授業で、大口中学校一年生が、大口町歴史民俗資料館 西松賢一郎学芸員とともに、大口町の縄文時代・弥生時代の遺跡や歴史について学びました。

生徒は資料館に展示・保管してある、町内で発掘された土器を実際に手にとり、模様や手触りなどを比較しました。また、余野地区から発掘された銅鏡などを見て、当時の生活の様子を知ることができました。

土器から地元の歴史をひも解く授業に、生徒からは「楽しかった」という声が聞かれました。

6/17 土

樹木ラベルを見つけて木と親しまおう

大口町NPO登録団体Genki森もり



平成20年に尾張広域緑道で、(株)東海理化・Genki森もり・大口町との合同企画で「ふるさとの森づくり」を実施。現在は、苗木だった木々が日陰をつくるなど周辺は憩いの場となっています。

今回、(株)東海理化の協力で樹木ラベルの設置をすることになりました。ラベルにはQRコードの表示があり、携帯電話をかざすと木の情報が表示されます。

志多ら舞をおどろマイ!

中央公民館

6/24 土

JA愛知北農協の地域活性化事業を活用し、大口町NPO登録団体「SHIPおおぐち」が障がい理解啓発事業「志多ら舞をおどろマイ!」を開催しました。

オープニングは、大口町の『五条桜』と扶桑町の『守口太鼓』の太鼓演奏で始まり、続いて、和太鼓集団『志多ら』の迫力のある演奏で会場は一気に盛り上がりました。その後、参加者と観客と一緒に、「花まつり志多ら舞」を踊り、会場は終始、太鼓の音が響き渡り参加者の楽しそうな笑顔が見られました。

6/24 土

